



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2021年2月12日

上場会社名 株式会社テクノスマート
 コード番号 6246 URL <http://www.technosmart.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部統括部長
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 柳井 正巳
 (氏名) 山田 靖
 TEL 06-6253-7200

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	5,697	59.9	590	80.8	650	79.1	394	80.9
2020年3月期第3四半期	14,196	12.0	3,076	71.2	3,111	70.5	2,068	66.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	31.86	
2020年3月期第3四半期	166.85	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	20,494	16,499	80.5
2020年3月期	22,926	16,428	71.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 16,499百万円 2020年3月期 16,428百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		18.00		32.00	50.00
2021年3月期		4.00			
2021年3月期(予想)				4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年3月期期末配当金の内訳 普通配当 18円00銭 特別配当14円00銭

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,400	55.9	350	88.7	400	87.3	200	90.2	16.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料「ページ」2. 四半期財務諸表及び主な注記(3)四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	12,401,720 株	2020年3月期	12,401,720 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	6,748 株	2020年3月期	6,663 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	12,395,002 株	2020年3月期3Q	12,395,057 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予測は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
3. 補足情報	6
品目別売上高、受注高、受注残高	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①経済情勢及び業界の状況

当第3四半期累計期間における経済環境は、新型コロナウイルス感染症の第3波により、世界中で感染者が急増したため、各国の経済活動が停滞し、厳しい状況で推移しました。いち早く新型コロナウイルスの感染状況に落ちつきが見られた東アジアを中心に、経済活動再開に向けた動きが見られましたが、感染の収束時期が見通せないこともあり、依然として先行きの不透明感が高く、日本経済にも大きな影響が出ています。

このような状況下において、当社は大きな成長が見込まれる電気自動車用リチウムイオン二次電池の電極用やセパレータ用及び燃料電池用塗工乾燥装置、液晶テレビやスマートフォン・タブレット端末用の光学フィルムやタッチパネル用塗工乾燥装置及び電子部品関連塗工乾燥装置の受注強化に取り組んでまいりました。

依然として、当社の関係する光学系フィルム業界や電気自動車関連業界での、設備投資の停滞状況が続いていますが、国内外において徐々に投資活動を再開する明るい動きが見られます。また、これまで電気自動車用リチウムイオン二次電池用電極塗工ラインの主要マーケットであった東アジアに加え、今後、需要が増大すると見込まれる欧米での受注獲得に向けて、注力して参ります。

②売上及び損益の状況

売上高は、5,697百万円(前年同期比59.9%減)となりました。主な最終製品別売上高は、ディスプレイ部品関連機器が663百万円(前年同期比92.2%減)、機能性紙・フィルム関連塗工機器が3,400百万円(前年同期比134.7%増)、エネルギー関連機器が675百万円(前年同期比79.7%減)となりました。売上高に占める輸出の割合は、30.9%(前年同期は82.2%)となりました。売上総利益は、995百万円(前年同期比73.9%減)、売上総利益率は、17.5%(前年同期は26.8%)となりました。販売費及び一般管理費は405百万円(前年同期比44.8%減)となりました。営業利益は、590百万円(前年同期比80.8%減)、経常利益は、650百万円(前年同期比79.1%減)、四半期純利益は、394百万円(前年同期比80.9%減)となりました。

③受注の状況

受注高は、6,411百万円(前年同期比12.2%減)、その内輸出受注高は、2,317百万円(前年同期比40.7%減)となりました。受注高に占める輸出の割合は、36.1%(前年同期は53.5%)となりました。受注残高は、6,894百万円(前年同期比0.0%増)、その内輸出受注残高は、2,774百万円(前年同期比27.2%減)となりました。受注残高に占める輸出の割合は、40.2%(前年同期は55.3%)となりました。

海外への輸出については、海外との往来に制限がかかっている中、徐々にではありますが大型案件の引き合いが増えて来ており、これまで低迷気味であった国内受注については、少し回復の動きが見られます。しかしながら国内外の設備メーカーとの価格競争は依然として厳しいものとなっています。今後も光学フィルム関連設備と合わせて、二次電池及び燃料電池などのエネルギー関連業界に対する更なる販売強化と、次世代5G向け先端材料や全固体電池等への取り組みも積極的に行って参ります。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債及び純資産の状況

総資産は、20,494百万円(前期末比10.6%減)となりました。これは主に電子記録債権の減少によるものです。負債は、3,995百万円(前期末比38.5%減)となりました。これは主に電子記録債務、未払法人税等及び前受金の減少によるものです。純資産は、16,499百万円(前期末比0.4%増)となりました。自己資本比率は80.5%(前期末は71.7%)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は、2020年11月13日に発表しました2021年3月期第2四半期決算短信における2021年3月期業績予想値で、変更はありません。

なお、業績予想は、本発表日現在において入手可能な情報に基づき判断しており、当社の販売する設備は全て受注生産のため実際の業績は、受注時期及び納期など今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,188,510	10,190,695
受取手形及び売掛金	4,984,200	3,936,740
電子記録債権	5,968,422	357,077
仕掛品	224,504	215,431
原材料及び貯蔵品	58,103	50,463
その他	332,850	391,088
貸倒引当金	△44,730	△9,601
流動資産合計	17,711,862	15,131,895
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,145,364	1,284,470
機械及び装置(純額)	123,935	113,962
土地	2,026,407	2,014,351
その他(純額)	377,657	319,479
有形固定資産合計	3,673,365	3,732,262
無形固定資産	9,581	8,339
投資その他の資産		
投資有価証券	1,118,925	1,262,914
その他	414,618	361,761
貸倒引当金	△2,300	△2,300
投資その他の資産合計	1,531,244	1,622,376
固定資産合計	5,214,190	5,362,978
資産合計	22,926,053	20,494,873
負債の部		
流動負債		
買掛金	604,011	390,404
電子記録債務	2,509,600	1,599,821
1年内返済予定の長期借入金	79,452	14,620
未払法人税等	627,166	-
前受金	744,638	389,849
賞与引当金	116,831	73,829
役員賞与引当金	211,995	11,658
資産除去債務	-	1,499
その他	331,895	206,025
流動負債合計	5,225,591	2,687,707
固定負債		
長期借入金	2,956	-
退職給付引当金	762,945	818,144
資産除去債務	6,439	6,439
その他	499,984	483,121
固定負債合計	1,272,324	1,307,705
負債合計	6,497,916	3,995,412

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,953,930	1,953,930
資本剰余金	1,683,457	1,683,457
利益剰余金	11,369,088	11,325,499
自己株式	△3,215	△3,297
株主資本合計	15,003,260	14,959,588
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	321,040	443,510
繰延ヘッジ損益	△197	△37
土地再評価差額金	1,104,033	1,096,398
評価・換算差額等合計	1,424,877	1,539,871
純資産合計	16,428,137	16,499,460
負債純資産合計	22,926,053	20,494,873

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	14,196,421	5,697,376
売上原価	10,386,395	4,701,830
売上総利益	3,810,026	995,546
販売費及び一般管理費	733,984	405,459
営業利益	3,076,041	590,086
営業外収益		
受取利息	102	36
受取配当金	33,191	32,578
助成金収入	1,400	25,957
その他	7,657	6,863
営業外収益合計	42,352	65,435
営業外費用		
支払利息	682	561
支払保証料	5,339	3,931
その他	867	476
営業外費用合計	6,888	4,969
経常利益	3,111,505	650,552
特別利益		
固定資産売却益	-	3,365
投資有価証券売却益	-	23,431
特別利益合計	-	26,797
特別損失		
固定資産除却損	2,583	255
工場建替関連費用	21,029	7,620
投資有価証券評価損	35,785	-
特別損失合計	59,398	7,876
税引前四半期純利益	3,052,107	669,473
法人税等	983,904	274,476
四半期純利益	2,068,202	394,997

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. 補足情報

品目別売上高、受注高、受注残高

(単位：千円、%)

品目	前第3四半期 自2019年4月1日 至2019年12月31日		当第3四半期 自2020年4月1日 至2020年12月31日		(参考) 自2019年4月1日 至2020年3月31日		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	
売上高	塗工機械	13,811,163	97.3	5,416,583	95.1	16,263,536	96.9
	化工機械	263,180	1.9	122,979	2.1	348,783	2.1
	その他	122,077	0.8	157,814	2.8	172,843	1.0
	計	14,196,421	100.0	5,697,376	100.0	16,785,163	100.0
	内輸出高	11,672,089	82.2	1,758,376	30.9	13,485,882	80.3
受注高	塗工機械	6,994,271	95.8	4,825,664	75.3	8,809,419	96.0
	化工機械	186,115	2.5	1,427,540	22.2	193,785	2.1
	その他	124,291	1.7	158,785	2.5	176,611	1.9
	計	7,304,678	100.0	6,411,989	100.0	9,179,816	100.0
	内輸出高	3,910,518	53.5	2,317,590	36.1	4,130,290	45.0
受注残高	塗工機械	6,697,157	97.1	5,469,013	79.3	6,059,932	98.1
	化工機械	167,191	2.4	1,393,818	20.2	89,257	1.4
	その他	29,317	0.5	31,842	0.5	30,871	0.5
	計	6,893,665	100.0	6,894,674	100.0	6,180,062	100.0
	内輸出高	3,809,533	55.3	2,774,725	40.2	2,215,512	35.8